

2023年3月10日

報道関係者各位

「第11回 防災・救急救助シンポジウム」を開催

関東大震災から100年 ～次の震災時に情報をどう防災に生かすか～

開催日:2023年3月21日(火・祝) 場所:国士舘大学世田谷キャンパス

共催:日本災害情報学会、国士舘大学 防災・救急救助総合研究所

1923年(大正12年)9月1日に発生した関東大震災は死者・行方不明者が10万5000人を超える明治以降最大の地震災害です。その災害から今年で100年となります。現在9月1日が「防災の日」となっているように、関東大震災は我が国の防災の研究や対策、それに復旧や復興のあり方などに多くの教訓を残す近代防災の起点といえる災害でした。

日本災害情報学会と国士舘大学防災・救急救助総合研究所では、主に震災時の情報面での課題に焦点を当ててシンポジウムを開催します。

演 題: 第11回 防災・救急救助シンポジウム

「関東大震災から100年 ～次の震災時に情報をどう防災に生かすか～」

日 時: 2023年3月21日(火・祝) 14:00～17:00

場 所: 国士舘大学世田谷キャンパス 34号館3階301教室(世田谷区世田谷4-28-1)

対 象: 全学部の教員・職員・大学院生・学生・一般

共 催: 日本災害情報学会、国士舘大学 防災・救急救助総合研究所

詳 細: 防災・救急救助総合研究所ホームページ

https://www.kokushikan.ac.jp/research/DPEMS/news/details_18347.html

内 容:

➤ 基調講演「関東大震災から100年 国難災害に至急、備える」

河田 恵昭氏 阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長、
関西大学社会安全学部特別任命教授・社会安全研究
センター長、元京都大学防災研究所長・名誉教授



◆プロフィール

2007年国連SASAKAWA防災賞、09年防災功労者内閣総理大臣表彰、10年兵庫県社会賞、14年兵庫県功労者表彰、16年土木学会功績賞、日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。著書:「これからの防災・減災がわかる本」(岩波ジュニア新書)、「スーパー都市災害から生き残る」(新潮社)、「津波災害」(岩波新書)、「にげましょう」(共同通信社)、「災害文化を育てよ、そして大災害に打ち克て 河田恵昭自叙伝」(ミネルヴァ書房)など多数

➤ パネルディスカッション「次の震災時に情報をどう防災に生かすか」

パネリスト

東京大学大学院情報学環総合
防災情報研究センター准教授
関谷 直也氏



国士舘大学防災・救急
救助総合研究所准教授
中林 啓修



TBS テレビ報道局
解説委員(災害担当)
福島 隆史氏



コーディネーター
国士舘大学防災・救急救助総合研究所教授
山崎 登



元日本防災士会常務理事、
元東京消防庁玉川消防署長
山中 麗子氏



◆日本災害情報学会について

日本災害情報学会は、「災害情報」をキーワードに、防災・減災に役立つ災害情報や、その伝達・受容のあり方などを調査・研究し、その成果を社会に提言することを目的に、1999年4月に設立されました。

学者・研究者、行政機関、マスメディア、ライフライン、シンクタンクなどの防災担当者、防災関係団体から成っており、「災害情報」という学際領域のテーマを扱っていることから、自然科学分野、情報・通信分野、人文・社会分野の専門家も所属しています。災害時には、災害現地調査団の派遣も行っています。

◆国士舘大学 防災・救急救助総合研究所について

国士舘は教育理念「誠意・勤労・見識・気魄」の四徳目の涵養と、建学の精神「世のため人のために尽くせる人材『国土』の養成」を掲げ、1917年に創立しました。その後も国家の支柱となる人材を輩出し、2017年に創立100周年を迎えています。

今、各地で自然災害が多発し、社会では地域防災対策の見直しと災害に関わる正しい知識の重要性が高まっています。本研究所はこれからの時代に備え、防災や救急救助の高い専門知識を持ち、有事の際にはリーダーとして活動できる人材を養成する目的で2012年4月に設置されました。本学園の理念と使命に基づき設置された本研究所は、学生への防災教育、災害ボランティア派遣、地域への防災活動支援、共同研究などを通して、地域の防災拠点として学園のより一層の機能強化を図っています。

◆本プレスリリースに関するお問い合わせ

学校法人国士舘 理事長室広報課（担当：清水） 〒154-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1

TEL:03-5481-3115 FAX:03-5481-5477 E-mail:kouhou@kokushikan.ac.jp

※取材希望の場合は、別紙取材申込書にてお申込みください。【申込締切:3月17日（金）12時】

国士舘大学 広報課 宛

FAX : 03-5481-5477

E-mail : kouhou@kokushikan.ac.jp

<締め切り : 3月17日(金) 12時>

「第11回 防災・救急救助シンポジウム」を開催

**関東大震災から100年
～次の震災時に情報をどう防災に生かすか～**

開催日:2023年3月21日(火・祝) 場所:国士舘大学世田谷キャンパス

共催:日本災害情報学会、国士舘大学 防災・救急救助総合研究所

取材申込書

貴社名		媒体名	
電話番号		FAX 番号	
代表者名		代表者携帯電話番号	
代表者 メールアドレス			
取材者人数	名 ペン / スチカメラ / ENG ※丸で囲んでください		
車両の有無	有 無	車種	

【取材時に注意いただく事項】

- ・会場で取材される場合は、貴社腕章もしくは社員証の着用をお願いいたします。
- ・当日は、本学の感染防止対策に従ってご取材ください。